



ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子！414名

【今回の学校だよりは、電子媒体のみでの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。()】

2年2組さんと4年1組さん、あおぞら1・2組さんで

研究授業「特別活動：学級活動」がありました。



本校は、特別活動中の「学級活動(1)」を研究しています。「学級活動」は、学級や学校での生活をより良くするための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成し、役割を分担して協力して実践したり、

学級での話し合いを活かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的実践的に取り組むことを通して、第1の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指すことを目標としています。

2年2組さんでは、議題ボックスに入っていた子ども達の考えを練りあう中から、計画委員会を発足させ議題を吟味しました。その絞られたものが、今回の議題提案理由「2年2組の歌詞を考えて通足などで歌いながらカホテラス見学とカホテラスの広場まで楽しく生きたいから。」とし、運動会を成功させ、高まりつつある友情をさらに2年2組のみみんなで考えた詩を歌にすることでさらに楽しみながら仲のいいクラスを目指したいと子ども達の気持ちをナビゲートされた福田希先生でした。子ども達は、11月に入るまでを子ども達がそれぞれ折り合いをつけながら生活してきたことを思い出しながら、それぞれのノートに「元気」や、「笑顔」「みんな」「あかるくて」「すてきな」「歌いましょう」「頑張ろう」「いい姿勢」「楽しいな」「助け合っている」「みんなあそぼう」「そとであそびます」「笑顔あふれるよ」などのキーワードが並びました。いろいろなことを小さな体で乗り越えてこられた2年生の皆さん。素敵な歌につなげて聞かせてください。授業のラストシーンではリフレクションシート(振り返りタイム)に記述する姿にも感銘を受けました。発表できなくてもうなずいていることが発表していることと福田希先生は価値づけされていました。素晴らしいのは、子ども達がリーダーの持っているタブレットパソコンに集まり、歌詞をつなげて1つの曲になるようにつなげて歌っている所です。そのつなげた歌詞を全体で共有できるように無線ランで教師の電子黒板に双方向でとばしてメロディに歌詞を添えて歌っていたことです。なんて高度な技術を2年生で達成しているのでしょう。感動を通り越して驚きでした。きっと、実践編として完成した素敵な学級歌を歌いながら11月21日の通足では楽しく友情の輪を築かれることでしょう。

4年1組さんでは、議題作成には、生活アンケートを活用されていました。4年1組さんの担任の宮原浩美先生は、今回の学級活動で成長させたい子ども達の姿をめざして3つの目標(願い)を掲げられました。1つめに、「計画委員



さんの役割や指名させてから話すなどの話し合いのルールを理解することができるようにしたい。」2つ目に、「友達の意見や、自分の考えの良い所を比べ合いながら、合意形成を図ることができる子どもになってほしい。」3つめに、「秋まつり」を行う活動を通して、4の1のクラスの良さを見つけ

育む活動を通して、友達とのつながりをもととする子どもになってほしい。」です。4年1組の皆さんは、これまで歩んできた学習をいかして「楽しい秋祭り」を企画しようとしていて、自分たちだけで楽しむのではなく誰かを招待して秋祭りを行いたいという提案が藤村さん、大塚さん、有光さんからプレゼンテーションの slides をタブレットPCを使ってなされました。お友達の貴重な意見としては主に3つ出ました。①学校にまだ慣れていない1年生を招待し、仲良くなりたいのと、自分たち4年生と1年生が遊んだ思い出にしたいから・・・②3年生を招待したい理由は4年生になったら総合的な学習の時間や学級活動でこんなことができるのかと経験して、よき思い出に残してほしいから。③6年生とはもう思い出をつくる時間がありません。だから・・・と、どの理由を述べた児童も話し合い後の楽しい実践タイムの必要性の根拠が明確に伝えることができていて、胸を撃たれました。司会・進行グループも先日、講師としてお見えになられた子ども栄養福祉大学こども教育学部教授の藤田哲郎先生がおっしゃった「みんなでやってみようこと」の第1段階である本日の授業「子ども達がどれだけ自分たちで学級会を進めることができるか」では、提案した子ども達の切実な思いや願いであったことから児童の心を揺さぶるワクワクする議題であったことが4年1組宮原浩美学級も2年2組福田和希学級も写真から醸し出される表情からわかります。おわりに、4年1組さんのリフレクションタイム(振り返りの時間)でも、ICT(インフォメーションコミュニケーションテクノロジー)を駆使して「では、どんな秋祭りにして6年生を招待したいの?」に対するグループ会議記録を宮原浩美先生に双方向で電子スライドを飛ばして紹介するなど勢いを感じる時を忘れるくらい素敵な授業でした。3年生を招待したかった子ども納得して3学期の冬まつりによいたいなと折り合いをつける感想を漏らすなど素敵な授業をありがとうございました。ps 先日は、あおぞら学級の森政博先生と、大谷しのぶ先生の学級活動②で「自分だけの大切なところ」の研究授業をしていただきました。かけがえのない自分の命、かけがえのない自分の身の守り方、また、おかしそと感じた時の対処方法についても考えることが私自身も勉強になりました。4名の先生方の子ども達に対する愛を感じました。ありがとうございました。人生、ピンチと感じたときは焦らずに勇気をもって逃げたり、1歩身を引いたりすることも大切であると考えます。()



明日は大切な6年生のPTAふれあい会の日です。感動をふたたび.....

昨日（5日）練習する6年生の皆さん.....。明日は保護者の方がステージに上がっていただいで見ていただく予定だそうです。さあ練習ははじめます。



季節の変わり目は風邪ひきさんが多かったけれど.....休んだお友達がいるつもりで演技します。



仲間っていいな.....でも先々は全国に散らばるかもしれないね.....今.....今.....の連続。今も輝いていますが、きっともっと輝く存在になります。

夢や目標をあきらめないでくださいね.....。為せば成る。為さねばならぬ。何事も.....応援しています。明日お気をつけておいでください。

